

令和6年度（第53回）川崎市文化賞等の受賞者が決定しました

川崎市は、市の文化、芸術、地域社会、市民福祉、スポーツ等の各分野において、功績のあった方に川崎市文化賞・川崎市社会功労賞・川崎市スポーツ賞を贈呈し、その榮譽を讃えています。また、文化、芸術等において活躍し、将来更なる活躍が期待される若い世代の方に川崎市アゼリア輝賞を贈呈しています。

令和6年度（第53回）の受賞者を、次のとおりを決定しましたのでお知らせします。

川崎市文化賞等受賞者（敬称略 プロフィールは次面を参照してください。）



〔川崎市文化賞〕

いしかわ かつゆき
石川 勝之（文化活動）



〔川崎市文化賞〕

チッタグループ（文化活動）



〔川崎市社会功労賞〕

さいとう じとし
齋藤 準（社会福祉）



〔川崎市社会功労賞〕

かたおか かずのり
片岡 一則（保健衛生）



かがやき
〔川崎市アゼリア輝賞〕

さいとう ゆうき
齋藤 優貴（芸術／音楽）



かがやき
〔川崎市アゼリア輝賞〕

わたなべ るな
渡邊 瑠菜（芸術／音楽）

<問合せ先>

川崎市市民文化局市民文化振興室 山本
電話：044-200-2122

受賞者プロフィール（敬称略）

年齢／活動年数は令和6年 11 月 8 日現在

対象	分野	受賞者名・肩書・年齢（活動年数）	プロフィール
文化賞	文化活動	いしかわ かつゆき 石川 勝之 日本ダンススポーツ連盟 ブレイクダンス本部 部長 43 歳	 <p>川崎市出身・在住のブレイクダンサーであり、JR武蔵溝ノ口駅を拠点に練習を積み、国内外の様々な大会で優勝を果たすとともに、ブレイクダンサーたちのコミュニティを形成し、JR武蔵溝ノ口駅がブレイキンの世界的な聖地となる礎を築きました。</p> <p>その一方で、ストリートカルチャーの祭典「INTERNATIONAL STREET FESTIVAL KAWASAKI」の開催や、後進の育成など川崎を拠点に「若者文化」を広く伝えていく活動に尽力されています。</p> <p>また、日本オリンピック委員会ダンススポーツ／ブレイキン部門の専任コーチングディレクターを務められる他、国内外の大会で審査員も務めるなど、指導者としても活躍されています。</p>
	文化活動	チッタグループ エンターテインメント企業 102 年	 <p>昭和12年に川崎駅前に映画街づくりを始めてから、これまでに全国初のシネマコンプレックス「チネチッタ」や、ライブホール「クラブチッタ」、複合商業施設「ラ チッタデッラ」などを次々と開業し、映画や音楽などのエンターテインメントで、川崎駅周辺のまちの活性化に多大な貢献をされました。</p> <p>また、「カワサキ ハロウィン」や、「はいさい FESTA」など、シティーセールスにつながる様々なイベントを開催し、川崎の文化振興に多大な寄与をされてきました。</p> <p>長年に渡り多くの市民が映画・音楽文化に親しめる機会を提供することで、川崎市が掲げる「映像」や「音楽」のまちづくりに御協力いただいております。</p>
社会功労賞	社会福祉	さいとう しとし 齊藤 準 元社会福祉法人川崎市社会福祉協議会ボランティア団体部会 会長 80 歳	 <p>視覚障害者への理解が浅かった時代から、視覚障害者支援団体「水車の会」を設立し、会長として各種刊行物を音訳するボランティア活動等に尽力されました。</p> <p>また、視覚障害者支援団体の連絡協議会を結成し、会長として各団体の調整を行うほか、実態調査や署名運動を行ったことで、県が購入したテーブルコーダーを貸し出す制度が実現し、視覚障害者が音声で情報を得ることができるようになるなど、視覚障害福祉分野の先駆者として活動されました。</p> <p>さらに、かわさき市民活動センターの前身である川崎ボランティアセンターの設立に携わるなど、社会福祉分野での活動にも尽力されています。</p>
	保健衛生	かたおか かずのり 片岡 一則 ナノ医療イノベーションセンター センター長 公益財団法人川崎市産業振興財団 副理事長 73 歳	 <p>キングスカイフロントにある公益財団法人川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）でセンター長を務め、様々なプロジェクトを進めており、地域における大学・企業等との共同研究など、本市の力強い産業都市づくりに大きく貢献されています。</p> <p>また、髪の毛の太さの千分の一という極めて小さいサイズの「ナノマシン」の研究・開発を行い、この技術は、副作用が少ない癌治療薬やアルツハイマーの治療薬など様々な新薬の研究開発に応用されています。</p> <p>フンボルト賞、江崎玲於奈賞、クオリベイト引用栄誉賞を始めとした数々の賞を受賞されており、今後さらなる活躍が期待されます。</p>
アゼリア輝賞	芸術（音楽）	さいとう ゆうき 斎藤 優貴 クラシックギター奏者 27 歳	 <p>幼少期からクラシックギターの研鑽を積み、2009 年にミューザ川崎で開催された「子どもの音楽の祭典」での優勝を契機に、世界三大ギターコンクールのミケーレ・ピットラー国際クラシックギターコンクール（イタリア）で最高位を受賞するなど、これまで国際ギターコンクールにおいて 55 回受賞する活躍を続けています。</p> <p>また、ギター講習会の講師やコンクールの審査員を務めるなど、若手音楽家の育成にも積極的に取り組んでおり、今秋、ドイツのロベルト・シューマン大学デュッセルドルフの修士課程修了後に帰国し、市内を拠点に国内で活動を開始するなど、今後のさらなる音楽文化への貢献が期待されます。</p>
	芸術（音楽）	わたなべ るな 渡邊 瑠菜 サクソフォーン奏者 21 歳	 <p>昭和音楽大学音楽学部在学中のサクソフォーン奏者で、勉学に励みながら数々の賞を受賞し、学生でありながらデビューライブを開催するなど、多くのプロミュージシャンからも、その実力を評価される新進気鋭のアーティストです。</p> <p>また、一流プレイヤーで編成される BLUE NOTE TOKYO ALL-STAR JAZZ ORCHESTRA のメンバーとして数々の演奏会に参加するなど、国際的舞台上で活躍しながら、「かわさきジャズ2024」の「顔」として活躍する他、「アルテリッカしんゆり」にも出演するなど、本市の文化振興に多大な貢献をされています。</p> <p>今後、川崎から世界を魅了するビッグアーティストになることが期待されます。</p>